

長繊維を捨ててしまうのはもったいない！

令和6年 アセックニュース 白水フィルター



(上)ろ過された白水



(下)濃縮された原料



お客様環境で稼働中の白水フィルターテスト機

原料の歩留率と水の循環率に注目！

原料高や燃料高の昨今、調達コストの抑制や省エネ対策はもう限界と思っていますか？

アセックは脱水工程で発生する白水に注目し、白水に含まれる長繊維をフィルターで回収し再利用することをご提案します。また白水濃度を100ppm以下に落とすことで、シャワー水への再利用を促進し工場内での水の循環率を高めます。

当社白水フィルターは薬品を使わず機械処理のみでろ過しますので、抽出した原料や水は再利用が可能なのです。今までは違う観点から、原料の節約や省エネに取り組みませんでしたか？



お客様での実機テストにおいて、1000ppmの白水を80ppmまで下げることができました。繊維長分析でも長繊維が確実に減少し、シャワーに使用しても目詰まりしません。

1月 ディスクエキスト試運転

昨年納めた東北のディスクエキストの試運転確認に伺いました。こちらの会社では2台のディスクエキストが稼働しております。



2月 パルパー部品製作

バルパー関連のご依頼が増えております。スリーブ、刃物、ストレーナーなどの部品製作をはじめ、近隣のお客様には芯出しやクリアランス調整などの工事も行います。



3月 アジテーター羽根更新

アジテーターの羽根の更新を行いました。铸件は納期が長いので注意が必要です。



4月 ゴールデンウィーク前の軸修理

一番多い修理のお話が軸の修理。溶射や肉盛りなど様々な方法で修理します。ただGW前は急なご依頼が多くバタバタします。



5月 ディスクエキスト交換工事

ディスクエキストのディスク交換工事もやっています。5月はGWの休転がありますので、複数のご依頼をいただきます。

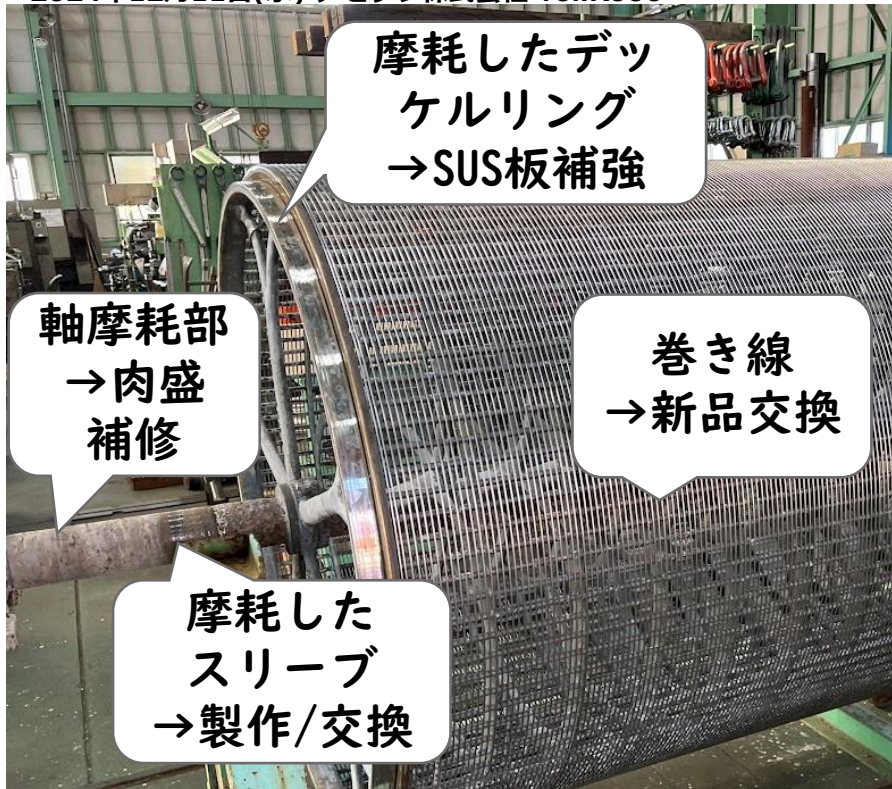


6月 ロールの軸補修

ロールの軸部の補修も対応しています。溶射して、仕上げ加工を行って完成です。



詳しくは **アセック 富士市** で検索してホームページをご覧ください。



摩耗したデッ
ケルリング
→SUS板補強

軸摩耗部
→肉盛
補修

巻き線
→新品交換

摩耗した
スリーブ
→製作/交換

令和6年 アセック アップデート ニュース

整備で更新費用を抑制

経年劣化で様々な箇所が傷んだシリンドラー。新品更新したいが予算の都合がつかずに困っていませんか？
アセックは長年培ったノウハウでどちらのメーカーの物でも修理して、更なるご利用をお手伝いします。
古いシリンドラーは砲金や鋳物、銅線などが各所に用いられていますが、最新の加工技術を活かしてステンレス材で性能をアップグレードします。

製紙機械は各部品が大型なのでスケッチによる寸法取りが難しいものがあるのですが、キーエンス社の最新の3Dスキャナーを導入し、大型の部品も高い精度で採寸します。



7月 デッカー バット更新

夏の休憩で芦澤鉄工所時代のデッカーをお使いのお客様のバットを更新しました。今回はオールSUSなので長持ちしそうです。



8月 夏の焼き詰め

暑い夏の焼き詰め作業は、本当に大変な作業です。作業してくる現場社員には頭が下がります。



10月 リールスプ ール製作・修理

今年のリールスプールのご注文を多くいただきました。ゴム巻の工程もありますので、複数本の製作には丁寧な工程管理が大事です。
また別件ではリールスプールの軸の修理のお話もいただきましたので、修理手順を検討しながら対応しました。



11月 秋の冷し詰め

当社は軸の補修で冷やし詰めを行うこともあります。液体窒素で十分に冷やして一瞬で入れますので、作業中は緊張感があります。



12月 年末納品の製作 や工事手配

年末までに納品してほしい、というお話をいくついただきました。あわただしい毎日です。



9月 旋盤のメンテ ナンス

今年の夏は暑かったせいか切削機械の不調がいくつか起こりました。古い旋盤のメンテナンスができる会社も限られていますので、早めに手を打っています。

「終わりに」すべてのものが値上がりした一年でした。お客様への価格も上がりますが、より良いものをより早く提供し、値段に見合うお仕事をさせてまいります。来年も社員一同頑張ります。

代表取締役社長 芦澤 信広

詳しくは **アセック 富士市** で検索してホームページをご覧ください。